

築こう! food社会!2nd!

これまでの取り組みを受け継いだ、新たな推進策です

フード連合はこれまでの取り組みを踏まえ、「ジェンダー平等」を男女平等やSOGI（性的指向・性自認）を包含するものと位置付け、取り組みを進めていきます。

加えて、年齢、国籍、雇用形態、障がいの有無などの多彩な属性を「多様性」として整理し、様々な経験、価値観を持つ人々が、さらなる個性と能力を発揮することができる、活力ある組織をめざします。

このパンフレットでは、新たな「food社会」に取り組む意義をはじめ、加盟組合全体で進める具体的な取り組み内容について紹介します。

food社会とは？

- ◆ 「f」 = フェアで、
- ◆ 「o」 = お互いに、
- ◆ 「o」 = 思いやり、輝ける
- ◆ 「d」 = ダイバーシティ推進社会



だれにとっても
働きやすい社会

互いを尊重し、役割と
責任を分かち合う
社会



フード連合はこんな社会をめざしています

仕事と生活を両立し、
だれもが働き続けられる
社会

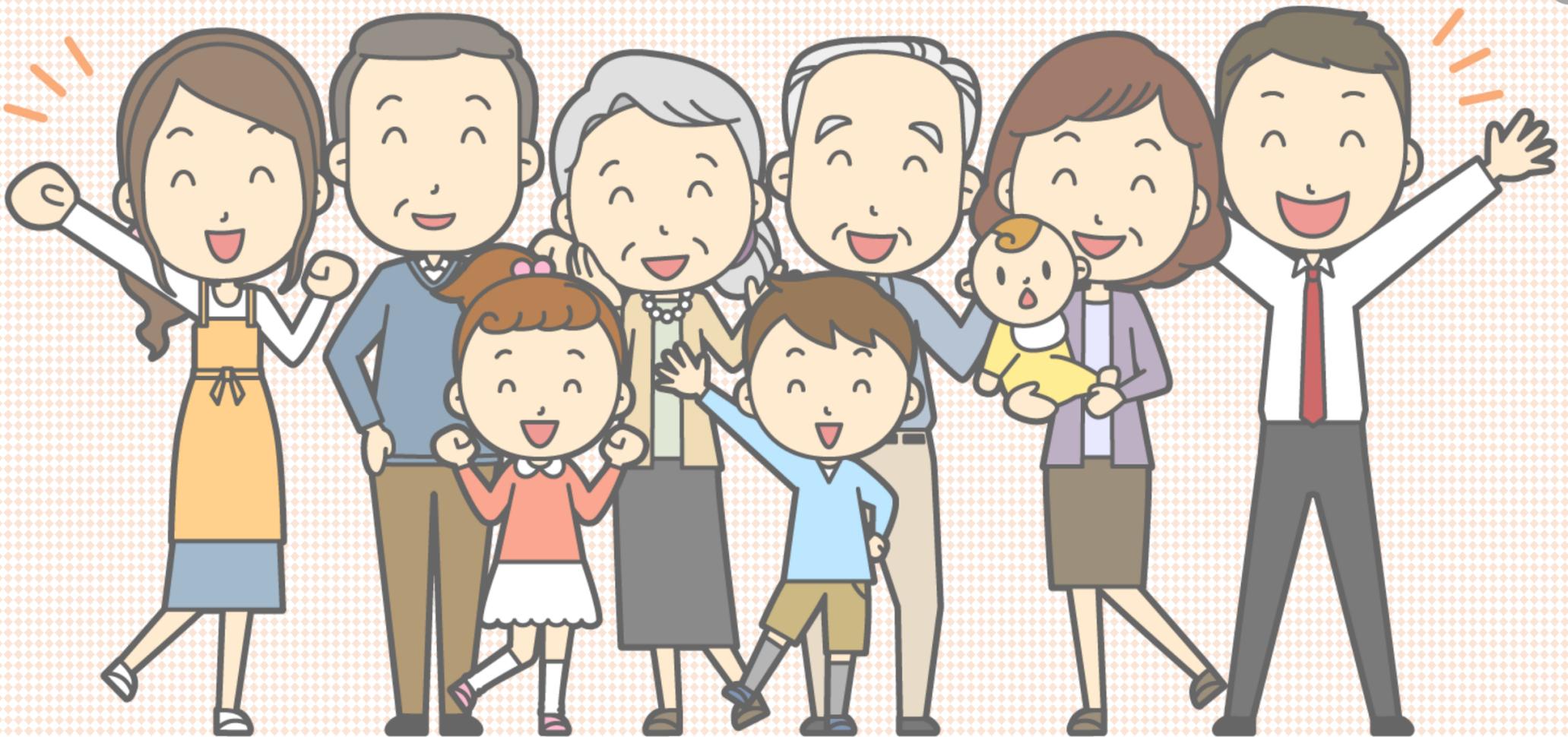
多様性が尊重される社会



フード連合がめざす

ジェンダー平等・多様性推進社会の理念

だれもが、互いを尊重し、
役割と責任を分かち合い、
いきいきと活躍できる
男女平等参画、
ジェンダー平等・多様性推進社会



1. 労働組合における男女平等参画

2つの運動目標

2. 職場・社会におけるジェンダー平等・多様性推進

1. 労働組合における男女平等参画

取り組みテーマ

- ◇役員も含めた組合員一人ひとりへの男女平等参画の意義に関する理解促進
- ◇女性組合員の組合活動への関心度の向上・参画の促進
- ◇固定的な性別役割分担意識の払拭
- ◇妊娠中の女性や育児中の組合員も参加しやすい環境づくり
- ◇女性役員の育成に関する取り組みの強化・女性役員登用の促進
- ◇男性の育児休暇取得や家事・育児への参画の促進



大きな2つの運動目標のもと
具体的な取り組み項目を
加盟組合の皆で進めていくんだね！

具体的な取り組み

- ◆組合員 男女比率調査の実施
- ◆女性組合員も参加しやすい活動の検討・実施
- ◆女性組合員を対象とした意見を述べ合う場の設置（それら意見の積極的な反映）
- ◆女性役員の登用・人材育成のためのセミナー等の開催
- ◆組合員比率に応じた女性役員の選出
- ◆育児・介護等に携わる役員が活躍できる組織運営とするための活動の棚卸し
- ◆妊娠・出産に際しても本人の意志に基づいて役員が継続できる体制づくり
- ◆決議機関、及び執行機関への組合員比率に応じた女性の参画機会の確保(クォータ制の積極的な活用)
- ◆機関紙等を活用した広報に関する取り組み

2. 職場・社会におけるジェンダー平等・多様性推進

取り組みテーマ

- ◇組合員一人ひとりのジェンダー平等・多様性推進に関する理解促進
- ◇労働組合・企業を含めた社会的な意思決定の場への積極的な参画
- ◇職場における仕事と生活の調和の確保
- ◇性別、雇用形態、国籍、年齢、障がいの有無などに関わらず、職場で働く全ての労働者に対して、ハラスメントや差別などで能力発揮が妨げられることのない、働きやすい職場環境づくり
- ◇だれもが平等に権利を保障されるための基盤づくり
- ◇多様性を意識した労組役員の登用・人材育成

運動期間は
21年度～24年度までの
4年間だよ！



具体的な取り組み

- ◆運動方針に「ジェンダー平等・多様性推進」と明記
- ◆「ジェンダー平等・多様性推進」を目的とする委員会等の設置
- ◆多様な人たちが多様な形態で参加できるよう従来の活動スタイルの点検・必要な見直しの実施
- ◆だれもが組合活動に参加しやすい活動の検討・実施
- ◆「ジェンダー平等・多様性推進」に関する理解促進のためのセミナー等の開催
- ◆だれもが働きやすい職場の実現に向けて労使での話し合いの場の設置

労働組合における男女平等参画と 職場・社会におけるジェンダー平等・多様性推進

なぜ？ 男女平等参画が必要ななの？

少子高齢化が急速に進む中で、私たちの社会が持続していくためには、男女が対等で自らの意思で社会活動に参画することができるということが必要になります。そんな男女平等参画社会の実現のために、“男女共同参画社会基本法”という法律が制定されています。

男女が平等に参画した体制のもと、法改正を含めて様々な課題に取り組むことが、職場のみならず、社会におけるジェンダー平等の推進につながるのです。

昨今はその取り組みが進む一方で、いまだに女性の管理職比率は低く、勤続年数や賃金水準の男女間格差も存在しているのが現状です。また、家事・育児・介護などの役割分担が一方に偏り、特に男性の育休取得や長時間労働の是正も大きくは進んでいないことなどから、女性が妊娠・出産を機にやむを得ず退職してしまう実態もあり、大きな課題となっています。



育休って、みんな取ってるのかなあ？

改正育児・介護休業法に沿って
男性の取得が促進されることもあるし
僕はとろうと思ってるよ



女性の参画って
割と増えてきてるんじゃないの？

意思決定をする会議体に
女性の参画率が低いことは
いまだに多いのが実情なのよね



なぜ？ ジェンダー平等・多様性推進に取り組むの？

社会的・文化的につくられた性差にもとづく偏見や差別を解消するとともに、性的指向・性自認（SOGI※）を尊重し、互いを認め合うことが「ジェンダー平等」と言われています。また、年齢や国籍、雇用形態、障がいの有無等、多様な属性が広がる現代において、だれもがその多様性を認め、互いに支え合うことのできる職場・社会の実現をめざすことが、「多様性の推進」につながると考えられています。

性差にもとづく偏見や差別を解消し、あらゆる人が個性と能力を発揮して働き続けることができるよう、活力のある社会を築いていくためにも、「ジェンダー平等」と「多様性の推進」に取り組む必要があるのです。

※SOGI（ソジ）とは、Sexual Orientation（性的指向：好きになる性）と、Gender Identity（性自認：心の性）、それぞれの英訳のアルファベットの頭文字を取った、「人の属性を表す略称」となり、LGBT等の特定の集団を指していません。すべての性的指向、性自認を表す「SOGI」はすべての人に当てはまることから、フード連合としてもSOGIに関する周知啓発の取り組みを進めていきます。



「ジェンダー平等」と「多様性」の位置づけと これからの取り組みイメージ

新たな推進策における位置づけ

これまで、フード連合では理念の中で、いわゆる生物学的な「男女」のみならず、SOGI(性的指向・性自認)・年齢・国籍等に関係なく、すべてを包含して「男女平等」として掲げ、取り組みを進めてきました。

新たな推進策では、「ジェンダー平等」を男女平等やSOGI(性的指向・性自認)を包含するものと位置付けた上で、年齢や国籍、雇用形態、障がいの有無等に関しては「多様性」と整理して、各種取り組みを展開していきます。

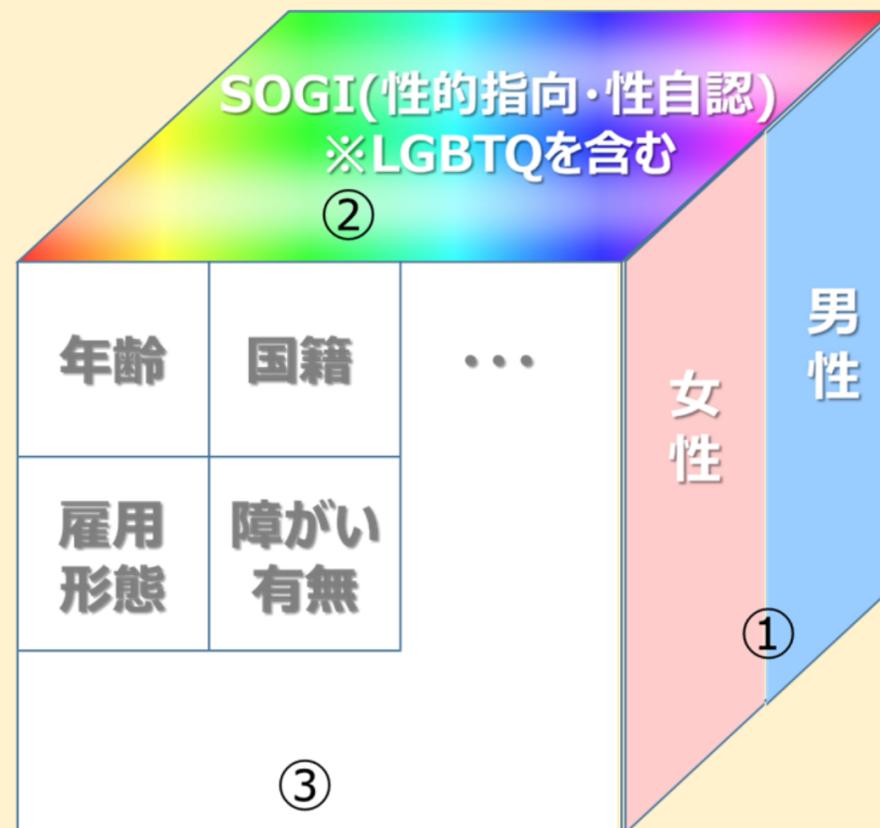


これからは男女平等を含めて
「ジェンダー平等」となったんだね

「多様性」が尊重される社会を
みんなでめざしていけると良いね



取り組みイメージ図



お互いに支え合う
職場・社会にしたいね!



これまで

・面① + ② + ③…男女平等

これから

・面① …男女平等
・面① + ② …ジェンダー平等
・面① + ② + ③…多様性推進



チェックリスト



1. 労働組合における男女平等参画

<加盟組合の取り組み項目>

取り組み項目
<input type="checkbox"/> 組合員 男女比率調査の実施
<input type="checkbox"/> 女性組合員も参加しやすい活動の検討・実施
<input type="checkbox"/> 女性組合員を対象とした意見を述べ合う場の設置
<input type="checkbox"/> 女性役員の登用・人材育成のためのセミナー等の開催
<input type="checkbox"/> 組合員比率に応じた女性役員の選出
<input type="checkbox"/> 育児・介護等に携わる役員が活躍できる組織運営とするための活動の棚卸し
<input type="checkbox"/> 妊娠・出産に際しても本人の意志に基づいて役員が継続できる体制づくり
<input type="checkbox"/> 決議機関、及び執行機関への組合員比率に応じた女性の参画機会の確保
<input type="checkbox"/> 機関紙等を活用した広報に関する取り組みの強化



これらの項目を
加盟組合みんなで行っていきましょう

進捗状況を
ジェンダー平等・多様性推進調査で
確認していきましょう



2. 職場・社会におけるジェンダー平等・多様性推進

<加盟組合の取り組み項目>

取り組み項目
<input type="checkbox"/> 運動方針に「ジェンダー平等・多様性推進」と明記
<input type="checkbox"/> 「ジェンダー平等・多様性推進」を目的とする委員会等の設置
<input type="checkbox"/> 多様な人たちが多様な形態で参加できるよう従来の活動スタイルの点検・必要な見直しの実施
<input type="checkbox"/> だれもが組合活動に参加しやすい活動の検討・実施
<input type="checkbox"/> 「ジェンダー平等・多様性推進」に関する理解促進のためのセミナー等の開催
<input type="checkbox"/> だれもが働きやすい職場の実現に向けて労使での話し合いの場の設置

取り組み推進に向けて
みんなで頑張りましょう！

